

YAMANASHI

# 33けん



介護老人保健施設と介護保険

<http://www.kokumon.co.jp/y-rouken>

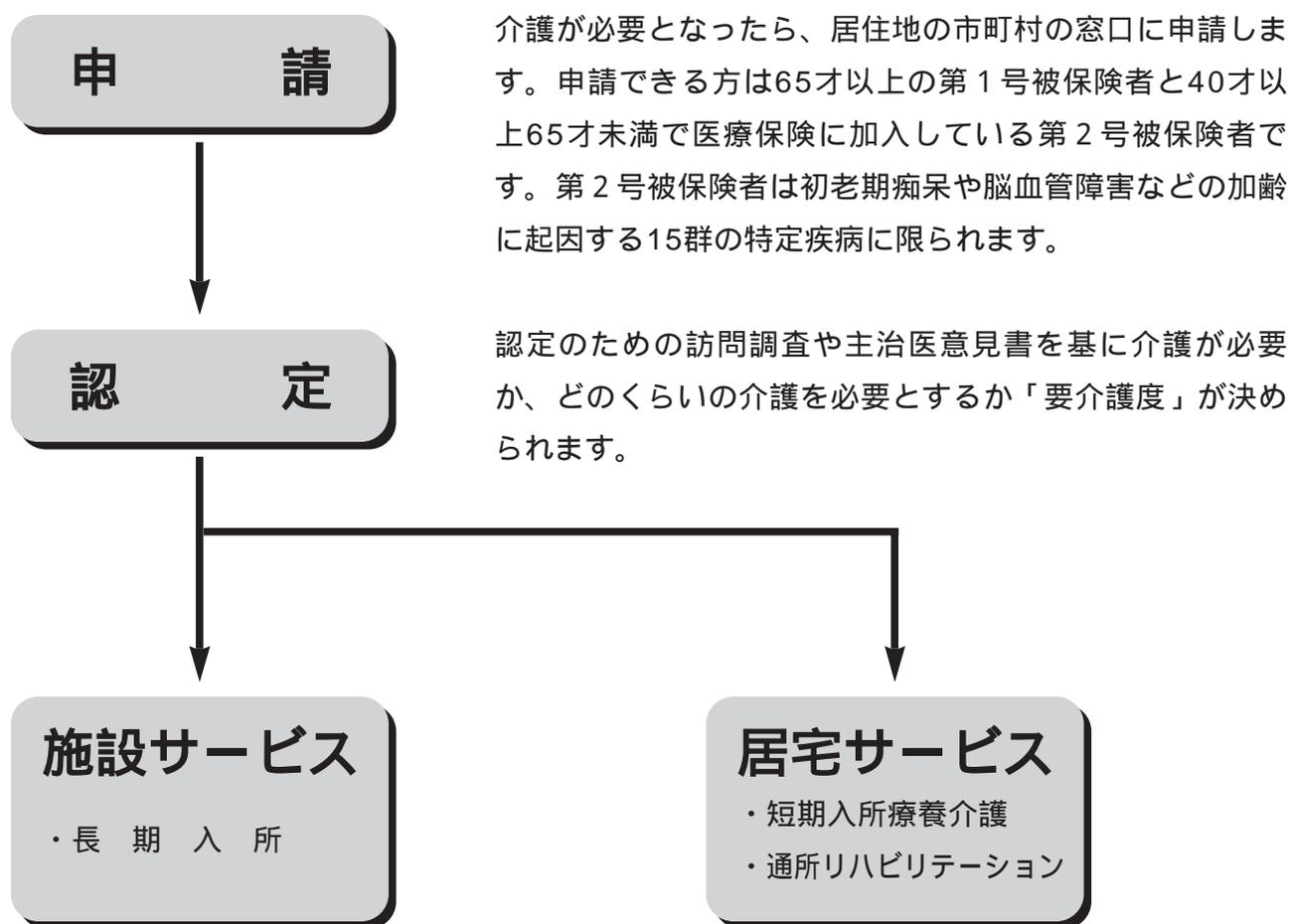
介護保険の居宅サービス  
 ヨーロッパ福祉研修記  
 施設訪問記 しおかわ福寿の里

# 「介護老人保健施設」

## 介護保険の施行により介護老人

介護保険制度がスタートしました。  
介護老人保健施設の各サービスを利用する際の手順が以前と変わっていて戸惑ったりしませんでしたか？

介護老人保健施設のサービスを利用するには、まず「要介護認定」を受けて下さい。



施設サービスを利用できるのは要介護1～5に認定された方です。利用を希望する施設に直接申し込む事ができます。

居宅サービスを利用できるのは要支援と要介護1～5に認定された方です。ご自身あるいは居宅介護支援事業者に依頼して、利用を希望するサービスを組み入れた介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、サービス利用を開始します。

# 」と「介護保険」

## 建施設の利用方法が変わりました

介護老人保健施設で提供するサービスの利用料金は介護給付費の1割と食費などの利用料との合計額となります。介護給付費は認定された介護の度合い、利用する施設の体制、付加するサービスの種類に応じて利用者個々に異なりますので、利用を開始する前に十分な説明をお受け下さい。介護老人保健施設で提供するサービスの利用例を示すと以下になります。

### ■ 長期入所 一日当たり

要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	880円	930円	980円	1,030円	1,080円

痴呆専門棟入所の場合は76円が加算されます。

基本食事サービス費760円が加算されます。(減額制度あり)

### ■ 短期入所療養介護(ショートステイ) 一日当たり

要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
994円	1,026円	1,076円	1,126円	1,176円	1,226円

痴呆専門棟入所の場合は76円が加算されます。

送迎を希望される場合は片道につき184円が加算されます。

### ■ 通所リハビリテーション(デイケア) 一回当たり

利用時間	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
3時間以上 4時間未満	324円	379円		521円		
4時間以上 6時間未満	463円	542円		744円		
6時間以上 8時間未満	648円	758円		1,041円		

食事提供費39円、入浴介助費39円、特別入浴介助費60円、送迎費(片道につき)44円が利用に応じて加算されます。

この他に介護給付外費用として日用消耗品費、教養娯楽費、食材料費、おやつ代等が加算されます。

# 介護保険の居宅サービス

いよいよ本年4月より、介護保険制度がスタートしました。本制度の基本目標でもある【在宅介護の重視】に伴い、介護老人保健施設においても「施設サービス」の発展はもちろん『居宅サービス』の強化にも力を入れ、寝たきりや痴呆などにより介護が必要な方が、住み慣れた家で暮らし、地域とのかかわりを持ちながら介護を受けられる体制を整えています。

ここでは『在宅で受けられるサービス』としてどのようなものがあるか、居宅サービスについてご紹介します。



## 居宅サービスの種類



### 居宅介護支援事業

介護保険にかかわる事業～介護認定の申請から訪問調査、介護サービス計画の作成、関係機関との連絡調整等を行います。専門の資格を持ったケアマネージャーが皆様のご相談に応じます。

### 通所リハビリテーション（介護老人保健施設、医療機関 デイ・ケア）

リフトバスで自宅とサービス機関の間を送迎し、日帰りでの健康チェック・機能訓練・レクリエーション・入浴サービス・食事サービスなどを提供します。

### 訪問リハビリテーション

ご家庭に理学療法士や作業療法士などが訪問し、機能訓練（リハビリテーション）を行います。

### 短期入所療養介護（介護老人保健施設、医療機関 ショートステイ）

ご家族の都合上、短期間、一時的に入所していただき、機能訓練や診察、投薬等の医療ケア・レクリエーション・入浴、食事、排泄のお世話等の介護サービスを提供します。

### 訪問介護（ホームヘルプサービス）

訪問介護スタッフが家庭を訪問して、食事や排泄などの介護、調理や洗濯などの家事等、日常生活で必要とされるサービスの提供を行います。

### 訪問入浴介護（訪問入浴サービス）

ご家庭に浴槽を積んだ訪問入浴車を派遣し、定期的に入浴・洗髪または清拭を行います。

### 訪問看護

かかりつけの医師の指示により、訪問看護ステーションから保健婦・看護婦がご家庭を訪問して看護サービスを提供し、在宅での安心した療養生活を援助します。

### 居宅療養管理指導（医師・歯科医師・薬剤師・栄養士・歯科衛生士の指導）

専門指導者がご家庭を訪問し、家庭における療養・看護方法指導、痴呆に対する正しい知識・緊急時の相談先に関する指導、疾病予防指導、家族支援諸制度の活用方法に関する指導などを行います。

## 通所介護（福祉施設 デイサービス）

リフトバスで自宅から介護福祉施設を送迎し、日帰りでの健康チェック・生活指導・介護サービス・入浴サービス・食事サービスなどを提供します。

## 短期入所生活介護（福祉施設 ショートステイ）

ご家族の都合上、短期間、一時的に入所していただき、介護者に代わって日常生活をお世話するサービスです。

## 痴呆対応型共同生活介護（痴呆性老人グループホーム）

痴呆の介護を必要とする高齢者が、10人前後で共同生活を営む住居にて介護を行います。

## 福祉用具貸与・購入

車椅子やベッドなどの福祉用具の貸出や排泄や入浴に使われる用具の購入費を支給します。

## 特定施設入所者生活介護

軽費老人ホーム（ケアハウス）・有料老人ホームなどでも介護サービスを受けられます。

# 施設別サービス内容及び定員

施設名	入所定員	通所定員	居宅介護 支援事業	施設名	入所定員	通所定員	居宅介護 支援事業
甲州ケア・ホーム	120	50		いちのみや ケアセンター	100	12	
つる	100	10		峡南ケア・ホーム いとみ	54	12	
峡北シルバ ケアホーム	100	10		しおかわ福寿の里	70	10	
山梨ライ フケア・ホーム	100	15		恵信ケアセンター	100	30	
あさひホーム	100	10		白樺荘	100	15	
ふじ苑	100	10		甲府南 ライフケアセンター	100	35	
ナーシングプラ ザ三珠	100	10		ケアセンター いちかわ	70	10	
峡西 老人保健センター	92	20		N A C 湯村	95	30	
甲府かわせみ苑	100	20		ももくら	100	20	
ひばり苑	53	30		甲府相川 ケアセンター	96	20	
ノイエス	100	30		サンピュ ーかじかざわ	100	10	

## ヨーロッパ福祉研修記

NAC湯村 事務長 網倉 健也

最初の訪問先はオランダの郊外にある身体障害者主体のコミュニティ「ヘット・ドルプ」であった。「ヘット・ドルプ」では日本の身障者施設と違って、コミュニティの住人達が通常的生活環境の中で仕事を持ちながら生活していることに目を瞠らされた。「ヘット・ドルプ」には社会的インフラが整備されており、教会、郵便局、銀行、美容院、図書館、スーパー等が存在し、近隣の住民にも利用可能となっていた。コミュニティのスタッフは医師、ソーシャルワーカー、牧師等で住人達の世話をしているが、このサポートについての主体性を住人達が握っていることが大きな特徴である。住人達は衣服の仕立て、木作業、電気製品の組立、陶器の制作等単純作業の報酬で、一日当たり約2～3千円の施設の利用費用を賄っている。コミュニティの運営は3つの財団で分担されており、資金援助等が行われている様子であった。身障者と健常者の垣根を取り除く新しい試みとしては大いに評価できるが、コミュニティの内部に我々見学者以外の健常者を見かけず、あらためて垣根の高さを痛感させられた。

次の訪問先はデンマークの民間ホームヘルパー派遣会社「PBH」であった。女性の経営者以下常勤、非常勤合わせて従業員約50人規模の同族会社である。ホームヘルパーの業務内容は家事、洗濯、買い物等で、日本の老人介護主体のヘルパー業務との格差が感じられた。「PBH」のモットーは顧客満足度の追求であり、定期的な事後チェック、サービス種類の事前プランニング等合理的に運営されている様子が窺われた。

3番目の訪問先はコペンハーゲンにある介護、看護スタッフ養成学校であった。日本における介護福祉専門学校に類似しているが、義務教育終了後であれば、年齢に無関係に入学でき、12ヶ月間の社会保健ヘルパー養成コ



オランダ ヘット・ドルプ身障者施設にて 左から利用者、通訳、筆者

ースとさらに18ヶ月間の社会保健アシスタントコース、さらに試験を経て3年～4年の専門コース（看護婦、放射線技師、PT、OT、ソーシャルアドバイザー等の養成）がある。デンマークでは約9年前に看護助手、施設指導員、特養アシスタント等介護に携わる職員の質の向上を図るため、「社会・保健基礎教育法」が制定されたが、その制度に則っての養成学校である。その背景には介護、看護現場において顧客ニーズに応えられない質的能力不足が存在した模様であるが、これは現在の日本の介護、看護現場においても同様な状態であり、この一点に限るとデンマークより約10年の差を感じた。

次にドイツのベアテルスマン財団が世界の優良自治体ベスト10に選出したファールム市の市政についてのレクチャーを聴講した。自治体を株式会社に置換して、市民を株主に見立てて市民サービスという配当を行う発想は、日本の自治体の時代錯誤、首長のリーダーシップの欠如等の再認識を迫られた。



の満足度といったことも更に重要になってきます。

当施設では職員間での話し合いの他に利用者や関係各機関にアンケートをとるなどして周囲からの声も広く聞き入れ、施設全体のケアレベルの向上を図るなどしています。

### 施設の特徴と言えば



峡北の静かで恵まれた自然環境の中にある当施設はちょっと出掛けてお花見へ、また木の葉を集めて中庭で焼き芋会を...と、四季折々のレクリエーションが楽しめます。2階まで全面吹き抜けの明るいホールでは、毎年定

しおかわ福寿の里は、平成7年4月1日に峡北地域の大変環境に恵まれた須玉町に塩川病院の併設として開設されました。2階建ての建物の玄関を入ると、広々としたホール・天井は吹き抜けで暖かな太陽の光が差し込みホール内は大変明るく職員の皆様も暖かく迎えて下さいました。施設の特徴などについて成嶋昭子施設長代理にお話を伺いました。

### 創設のきっかけは何ですか

当時須玉町、明野村の高齢化は進んでおり、近年の高齢化社会に対応していくためにも、老人保健施設のような中間施設の必要性がありました。また、塩川病院の併設とすることにより、後に計画を進めていた須玉町のデイサービスセンター・在宅介護支援センター（共に平成9年4月開設）の着工とあわせ両町村の高齢者福祉の充実を図る目的もありました。

### 経営の理念は何ですか

“利用者の家庭復帰”と“在宅支援”です。

当施設の利用者家庭復帰率は非常に高く、本年度では月平均でも94%となっています。

それというのも、併設の塩川病院、須玉町・明野村両町村の保健婦やヘルパーとの協力体制には強固なものがあり、綿密な連絡、話し合いにより、利用者一人ひとりのニーズにあわせ退所以降のフォローもしっかりできているからです。その事が在宅支援に結びついているのです。

また、4月からの介護保険導入もあり、施設を運営していく上で職員一人ひとりの取り組み姿勢、利用者

期的に保育園児や小学生が訪問に来所し、地域合唱団やボランティアの方の歌唱など、利用者の心からの笑顔が見られる催し物を取り入れることで、地域に開かれた施設としても社会との交流を図っております。



### 施設の概要

入所定員	70人
4人部屋16室	3人部屋2室
通所定員	10人
協力病院	塩川病院（併設）
協力歯科	岩下歯科医院
所在地	〒408-0114 山梨県北巨摩郡須玉町藤田787番地
電話番号	0551 - 42 - 4604 F A X 0551 - 42 - 4101
設置主体	須玉町外一ヶ村病院組合

# ● 施 ● 設 ● 紹 ● 介 ●

## 甲州ケア・ホーム

# 甲

州ケアホームは、4法人16事業で

構成される甲州リハビリテーショングループの中で、在宅支援を中心目的として運営されている施設です。

私どもは、リハビリテーションを基本理念として、医療・保健・福祉サービスを包括的に

提供しており、入所120名・通所リハビリ50名・居宅介護支援事業所の各事業のほか、在宅介護支援センターや訪問看護及び訪問介護ステーションと一体となって、地域での在宅支援を積極的に担っております。

平成11年7月に建物を新築移転し、グループ全体の在宅機能を集中させた総合相談室・在宅サービスセンターを1階にオープンし、利用者のニーズを速く・的確に把握し、さまざまなサービスを一元的に提供する体制をこれまで以上に充実させました。建物は全体が開放的に設計されており、一般の方と痴呆の方の各療養フロアのほか、1階には大ホール・レストラン・理美容室・温泉大浴室・売店等が設置され、地域の方々や職員・ボランティアが一体となって利用者の援助を進めております。



## シリーズ さくひん



この度山梨県老人保健施設協議会のホームページを開設しました。

一般向け、会員向けに分けて作成しています。

ぜひ一度御覧になってください。

HPアドレス

<http://www.kokumon.co.jp/y-rouken>

## ひばり苑



ひばり苑は、武川病院の併設施設として、平成6年5月1日に開設しました。

人は高齢になると、からだに何らかの障害をきたして、人の手をかりなければ生活しづらくなります。もし、日常生活に他人の助けが必要になったらどうしたらよいでしょうか。これは誰でも考えることです。“たと

えからだ不自由になっても、なんとか住み慣れたわが家で家族とともに暮らしたい”と願うでしょう。そんなとき、“自分に最も適した介護サービスを受けたい”この願いをかなえるのが、当ひばり苑です。武川病院と協力して、日常生活を支え、家庭復帰できるようお手伝いしております。

また、居宅介護サービスも行なっております。在宅療養しているお年寄りのために、短期入所療養介護をはじめ、通所リハビリテーションの介護サービスを行なっております。施設介護サービスの療養床数は53床です。通所リハビリテーションは1日おおむね6時間で、30名が定員です。短期入所療養介護は介護度に応じた日数となります。

一方、レクリエーションには、特に気を配っております。日常のレクの外に、月1回の誕生会、さらには節分会、ひな祭りなどの月々の行事をおこなっております。

自分と同じ障害や境遇にある人々との交流から、共感と自信が生まれ、お年寄りを孤立感から解放します。ひばり苑では、「あなたにやすらぎを、心のかよう介護サービス」を合言葉に、みなさんのお役に立つよう職員一同励んでおります。

## 編集後記

ごたごた、ばたばたの末、介護保険制度はやっと発足した。しかしこれで老後の不安解消と安心する国民は少ないだろう。

介護保険は始まったばかりであり、完全ではなく、住民と行政が考えながらこれから制度を改善していくという姿勢が大切だ。

住民とのパートナーシップの上からも、介護保険施行後の進行管理と次の見直し、継続的改善および苦情対応に向けなんらかのかたちで住民の意見が反映される場の設置を早急に求めたい。

広報委員長 川崎 光 洋

## 山梨県老人保健施設協議会広報誌

編集・発行 山梨県老人保健施設協議会  
広報委員会

事務局 〒406-0032  
山梨県東八代郡石和町四日市場2031  
甲州ケア・ホーム内  
TEL.055-263-0242  
FAX.055-263-2250

制作 株式会社 少国民社  
甲府市丸の内二丁目7-24  
TEL.055-226-2125